

蛍舞う初夏
鬼武みゆき
ピアノコンサート

Letters

～美しき永遠への誓い～

自身8枚目の作品「Letters～美しき永遠への誓い～」。

加藤登紀子や宮沢和史のレコーディング／ライブに欠かせぬ存在となっている鬼武みゆき。
北海道大雪山連峰の麓にある東川町を訪ねた際、豊かな自然とそこで暮らす人々の姿勢に感銘を受け、
地球環境と平和への想いを“8通の手紙”として作曲。
ストリングスや管楽器を大胆にフィーチャーしつつ、
鬼武の特徴であるリリカルなピアノが美しく響く作品を、蛍舞う初夏の山口市で堪能しませんか。

バンドネオン
北村聡



2025.6.3 (火)

OPEN / 18:00

START / 18:30

クリエイティブ・スペース赤れんが
山口市中河原町5-12

チケット | 全席指定 ★未就学児入場不可
一般 6,000円 / 学生(小中高大) 3,000円

車椅子席 / 事前にお問い合わせください

山口きずな音楽祭プロジェクト
info@kizunaxkizuna.com
TEL 083-929-3947 お申し込みはこちら



コンポーザー・アレンジャー・ピアニスト
鬼武みゆき



Letters

～ 美しき永遠への誓い～

2025.6.3 (火)

OPEN / 18:00 START / 18:30

クリエイティブ・スペース赤れんが
山口市中河原町5-12

出演：鬼武みゆき 北村聡

お問い合わせ | 山口きずな音楽祭プロジェクト | info@kizunaxkizuna.com | TEL 083-929-3947



東京理科大学理学部数学科卒業。
これまでに、8枚のオリジナルアルバムを
発表。小栗康平監督映画「埋もれ木」の
挿入歌、東京理科大学の第二校歌「未来へ
の約束」などの作曲活動他、加藤登紀子、
宮沢和史等、数多くのレコーディング、コ
ンサートにアレンジャー、ピアニストとし
て参加。2012年からスタートした「1
minute piece "Happiness is ... "」は
岸恵子や柳生博など各界著名人の言葉と、
音楽、写真でコラボレーションしたショ
ートムービーシリーズで、全36作品をY
outubeで発表。2016年からは3年に渡
り福島の各地を訪れ、美しい自然、伝
統的な祭りや文化などをテーマに地元
の声に耳を傾けながら作曲、NHK福
島局TV番組「はまなかあいづToday
～福島を奏で～」にて全9曲を
発表し、2019年にはその地域
貢献を同局から表彰される。
現代を生きる私達に元氣と安らぎを
与えてくれるアーティスト。

鬼武みゆき

Onitake Miyuki

コンポーザー
アレンジャー
ピアニスト



関西大学在学中にバンドネオンに出
会い小松亮太、フリオ・パネに師事。
アルゼンチン、チリ、オーストリア、
韓国など世界各国のフェスティバル
に出演。11年、アストル・ピアソ
ラ五重奏団の元ピアニスト、パ
ブロ・シーグレルのアジアバンドに
加入。14年には東京オペラシ
ティリサイタルシリーズB→C
に出演、意欲的なプログラムに
挑戦して好評を得る。21年、
アンドレア・パッティストーニ
指揮のピアソラ作曲「シン
フォニア・ブエノスアイレス」
日本初演に小松亮太と共に参加。

これまでに館野泉、波多野睦美、
鈴木大介、川井郁子、マレー飛鳥、
EGO-WRAPPIN'、東京交響楽
団、東京フィルハーモニー交響
楽団と共演、様々なジャンルの
音楽と交流している。NHK大河
ドラマ「青天を衝け」、映画「
マスカレード・ナイト」をはじめ
数多くの録音に参加、繊細な表
現には定評がある。喜多直毅ク
アルテット、三枝伸太郎 Orque
sta de la Esperanzaなどの楽
団で活動中。

北村聡

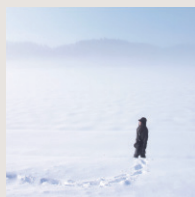
Kitamura Satoshi

バンドネオン

Miyuki Onitake 8th Album

Letters

～ 美しき永遠への誓い～



Eternal Music Records :EMR-10008 ¥2,545 (税抜)

7th Album
FUKUSHIMA

Eternal Music Records :
EMR-10007 ¥2,545 (税抜)



2016年に初めて訪れた北海道の東川町は大雪山連峰旭岳の麓にある町です。上水道がなく、各戸はもちろん、畑や田んぼに使われる水もすべて大雪山からの100%天然水。キタキツネやエゾシマリス、エゾシカなど、町中でもひょっこり野生動物に出会えるような大自然に囲まれています。

町ではいろいろな方に出会いました。家具職人さんたちは、豊かとはいえ限りある資源だからこそと、再生可能な物作りや、100年、200年後も豊かな森が育つような取り組みを積極的に行っていました。

「君の椅子」第1号を作られたバウ工房の大門巖さん、氷点下26度の中川町までクルミの木切り出しに連れて行って下さった工房宮地の宮地鎮雄さん、シラカバの可能性を追求しながら「無理のない豊かさ」を提唱する木と暮らしの工房の鳥羽山聡さん、北の住まい設計社の渡邊雅美さん、TIME & STYLEの吹谷眞一さんなどなど。北海道大学研究林にて森の生態系についての取材をする機会もいただき、自然の成り立ちを知ることの大切さを実感しました。

そんな環境に身を置き、ふと世界全体のことを考えると、地球温暖化による自然災害、パンデミック、戦争、暴動.....と、いたるところで悲しいことが起き、心休まらない気持ちになります。美しい自然、地球が永遠に続いてほしい、人々が穏やかな日常を迎えられるよう平和であってほしいという想いが強くなり、今回のアルバムではそれを8通の手紙として託しました。最高な仲間たちと大切に紡いだ手紙、ひとりでも多くみなさまのもとに届きますように。